

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 387 事業名 結核医療扶助事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		結核予防費	
	大事業		結核予防事業	
	事項		結核医療扶助事業	

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	5	保健医療対策の推進
取組	1	結核・感染症の予防及びまん延防止の推進

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	永年	～	
関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画		
担当課・担当課長 (Tel)	保健対策課	坂東貞次 (433-2261)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実		
市民の健康環境の充実	○	道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実		
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実		
その他		その他		その他		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	結核患者が公費の負担を受け、適切な医療を受ける事が出来る状態にする。	結核患者の治療に要する医療費を負担する。健康保険等資格のある者は保険を優先し、残りを公費と自己負担でみる。 1 37条の2：医療費の95%を健康保険等と公費で負担する。 （自己負担額は医療費の5%） 2 37条：医療費の全てに対し、健康保険等と公費で負担する。 （所得税額 147万円を超える者は月額2万円、その他は負担金なし） 3 申請の流れ 結核の診断→公費負担申請→感染症診査会で診査→承認→本人及び医療機関に承認通知 4 公費負担の流れ 受診・医療機関が国民健康保険基金及び国民健康保険連合会に請求				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 審査件数 284件 支払基金 284件 国保連合会 516件	結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 審査件数 360件 支払基金 360件 国保連合会 502件	結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 審査件数 866件 支払基金 866件 国保連合会 568件		

2 事業コスト

事業費 千円		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	16,325	24,116	19,329	14,771	17,010	19,058	16,968		16,968		
	伸び率 (%)	-	-	18.4%		-12.0%		-0.2%		0.0%		
	人件費	常勤職員	3,093	3,480	3,480	2,281	3,480	2,296	3,480		3,480	
		非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0		0	
		小計	3,093	3,480	3,480	2,281	3,480	2,296	3,480		3,480	
	国庫支出金	11,359	17,936	13,790	11,094	12,081	10,913	11,958		11,958		
	県支出金											
	市債											
その他						219						
一般財源(税等)	4,966	6,180	5,539	3,677	4,929	7,926	5,010		5,010			
所要人数	常勤職員	0.4	0.45	0.45	0.3	0.45	0.3	0.45		0.45		
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0		0		

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	37条の2申請件数	年度目標値								
		実績値			129	194	264			
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度						
	37条申請件数	年度目標値								
		実績値			140	91	118			
単位	件	全体目標値	全体目標達成度							
成果指標	治療成功率	年度目標値			80	80	80			
		実績値			74.5	77	72.8			
	単位	%	全体目標値	80	全体目標達成度	91.0%	年度別達成度	93.1%	96.3%	91.0%
	年度目標値									
	実績値									
	単位		全体目標値	全体目標達成度						
年度別達成度										

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載)
	B 見直しのうえで継続 C 終了 D 休止 E 廃止	B 2 コスト削減・成果上昇 B 3 類似事業との統合 B 4 外部委託導入・拡大 B 5 受益者負担の適正化 B 6 終期設定 B 7 その他効率化	
			A

担当課評価の根拠	法定受託事務のため、現状のまま維持継続する。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	